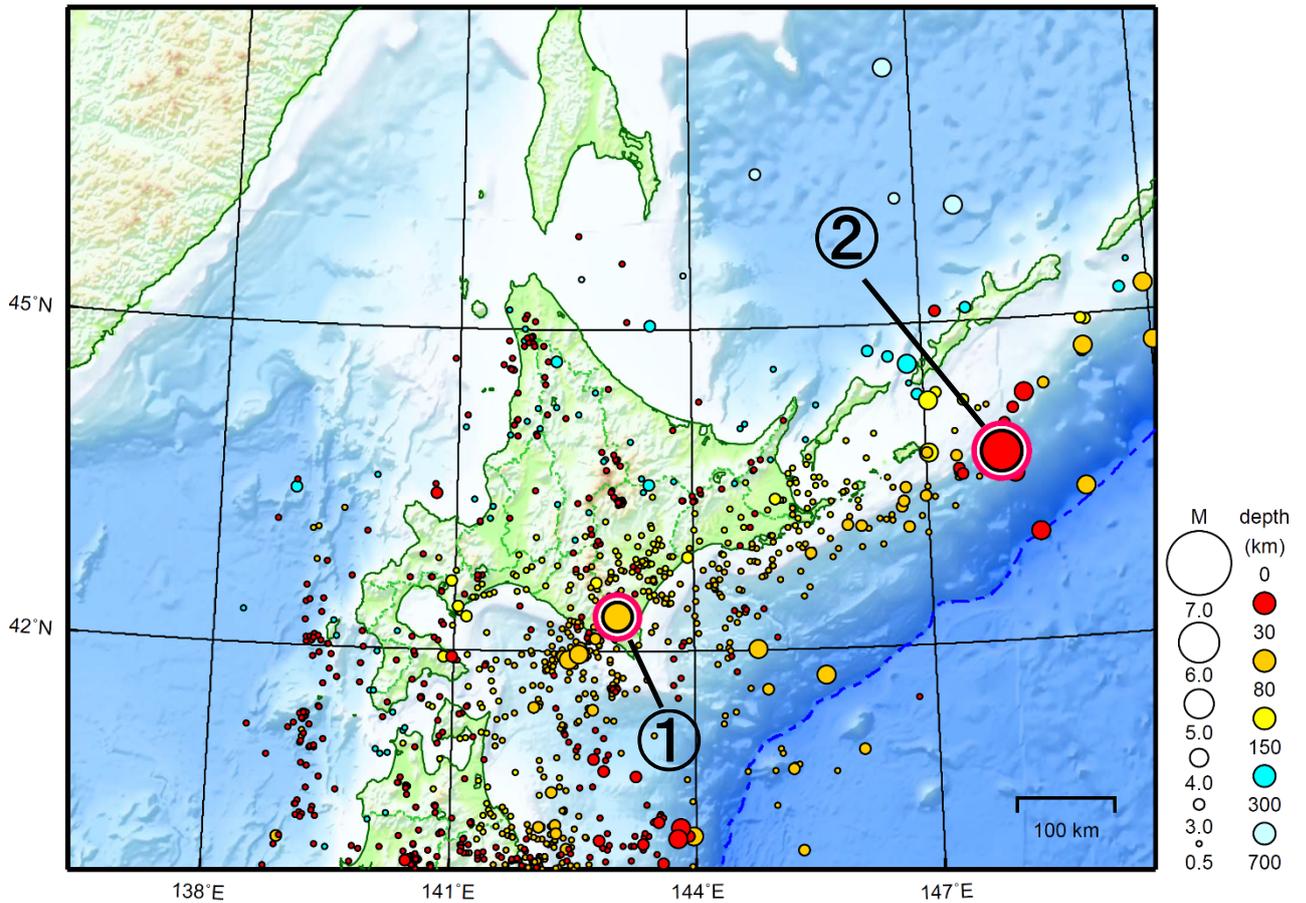


北海道地方

2016/10/01 00:00 ~ 2016/10/31 24:00

N=1331



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 10月12日に日高地方東部でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。
気象庁はこの地震に対して[十勝地方南部]で情報発表した。
- ② 10月24日に北海道東方沖でM6.0の地震（最大震度2）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

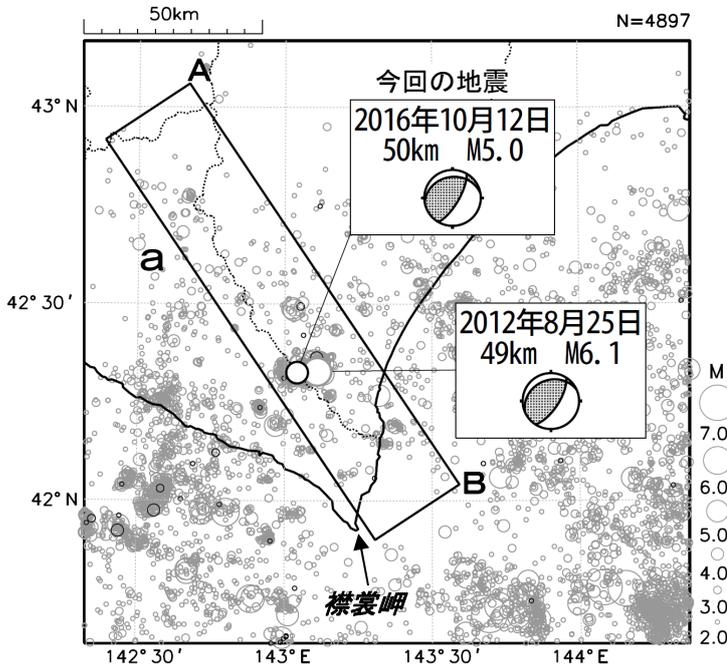
気象庁・文部科学省

10月12日 日高地方東部の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は〔十勝地方南部〕である。

震央分布図

(2001年10月1日～2016年10月31日、
深さ0～80km、 $M \geq 2.0$)
2016年10月の地震を濃く表示



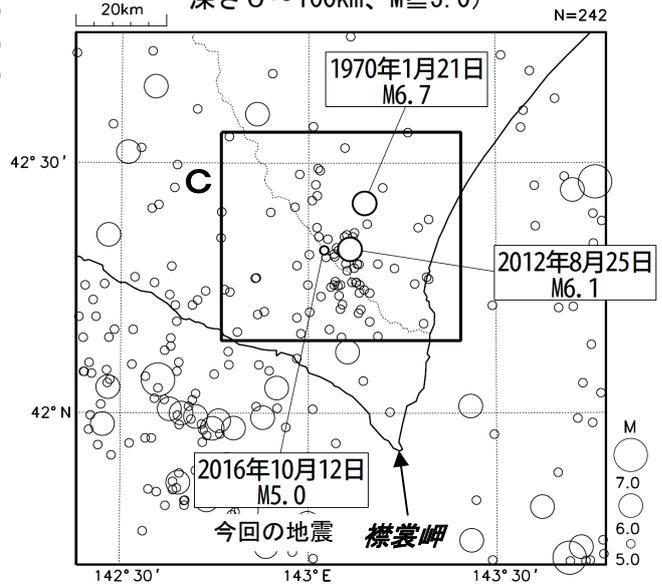
2016年10月12日04時02分に日高地方東部の深さ50kmで $M 5.0$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。2012年8月25日には $M 6.1$ の地震 (最大震度5弱) が発生した。

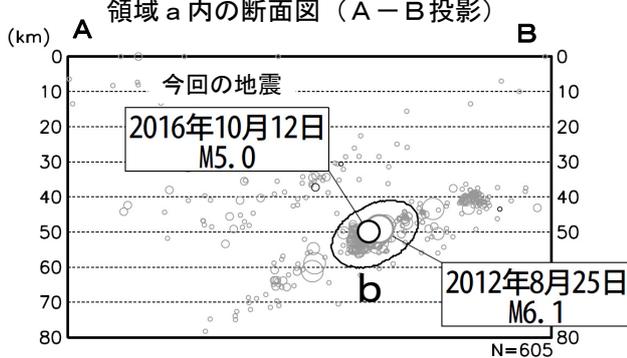
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1970年1月21日に発生した $M 6.7$ の地震 (最大震度5) により、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害が生じている (『日本被害地震総覧』による)。

震央分布図

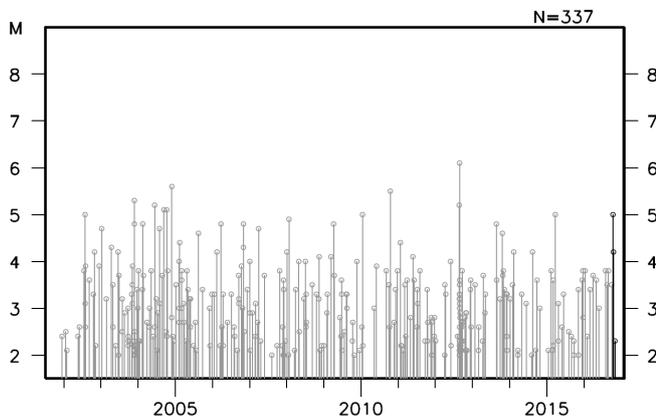
(1923年1月1日～2016年10月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



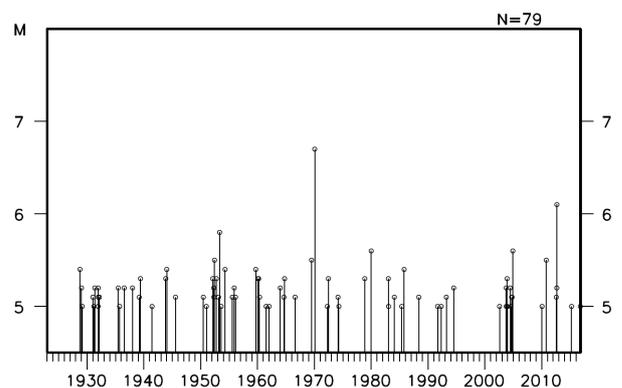
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

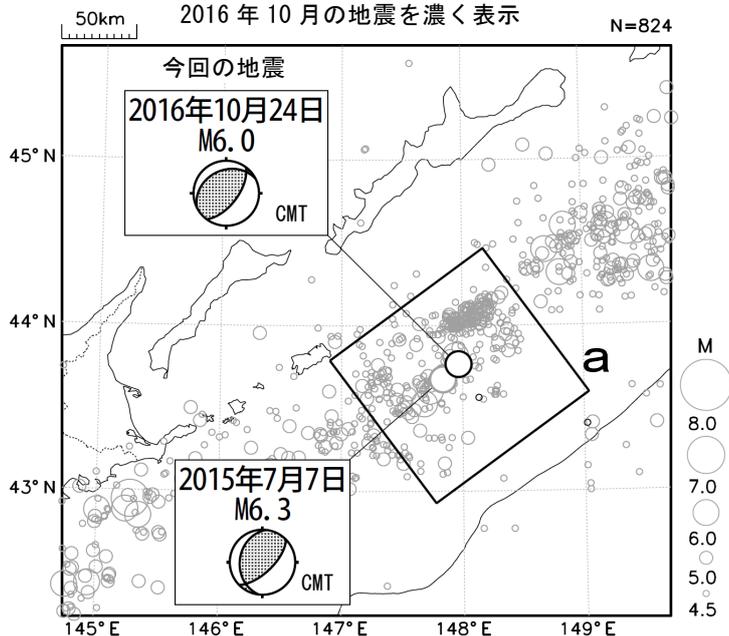


10月24日 北海道東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2016年10月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$)

2016年10月の地震を濃く表示

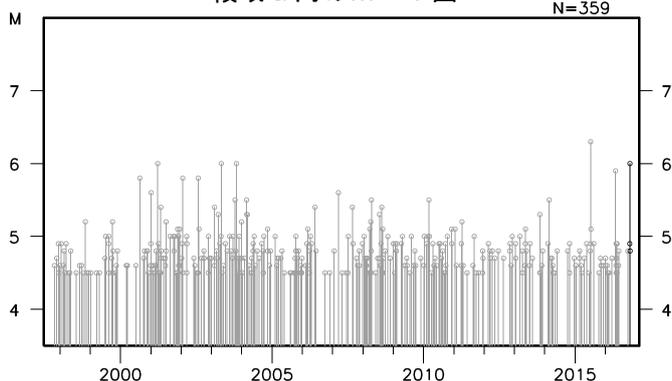


2016年10月24日05時25分に北海道東方沖の深さ41km (CMT解による) でM6.0の地震 (最大震度2) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域a) では、2015年7月7日のM6.3の地震 (最大震度3) など、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

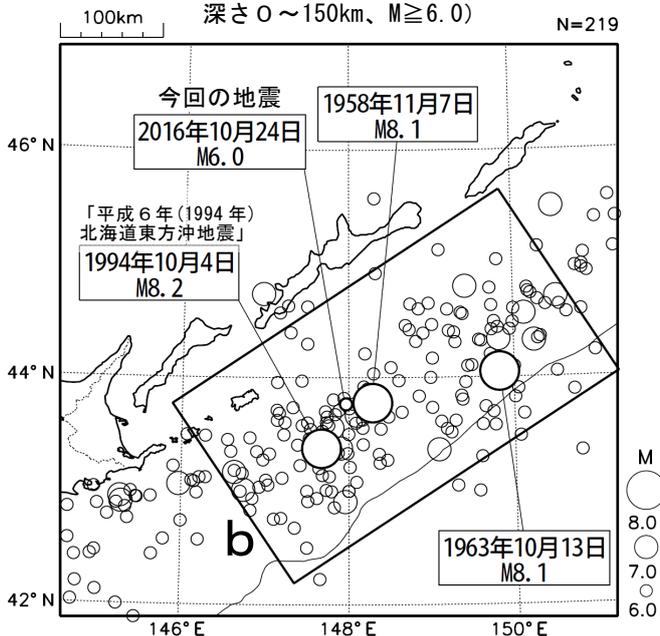
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M7.0を超える地震が時々発生している。1994年10月4日には「平成6年 (1994年) 北海道東方沖地震」 (M8.2、最大震度6) が発生し、根室市花咲で168cm、釧路で103cmの津波を観測したのをはじめ、北海道から沖縄県で津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者435人、住家被害4,586棟等の被害を生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図



震央分布図

(1923年1月1日～2016年10月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図

